

大道芸アジア月報 2022 年 10 月

vol. 33, no. 10

編集・発行人 上島敏昭

〒165-0025 東京都中野区沼袋 2-31-2

春山荘・東

★大道芸案内

主な大道芸スポット（土・日・祝日など、通年大道芸が見られるポイント）

■大阪・天保山海遊館広場 <https://www.kaiyukan.com/thv/marketplace/>■大阪パフォーマーライセンス <http://www.osaka-performer.com/index.php>■名古屋・大須ふれあい広場 ■名古屋 POP UP ARTIST <http://popup-artist.com/index.html>■しずおか大道芸の街 <http://shimarukai.org/> ■江ノ島大道芸 <https://www.fujisawa-kanko.jp/feature/daidoge.html>■ヨコハマ大道芸（山下公園、グランモール公園、ジャックモール） <http://daidoge.jp/>■お台場・デックス東京ビーチ ■みなとみらい東急スクエア ■テラスモール湘南 www.studioeggs.com■東京都ヘブンアーティスト www.seikatubunka.metro.tokyo.jp/bunka/■仙台まちくるパフォーマーズ <https://machi-kuru.com/performers>

※新型コロナウイルスの蔓延状況によって実演していない場所もあります。確認の上、お出かけください。

★今月の大道芸公演

△高知大道芸フェス 2022 <https://kochi-daidougei.com/> ○高知市中心街

●10月1（土）/2（日）

荒木巴、idio2、伊藤祐介、加納真実、桔梗ブラザーズ、シルヴブレ、ゼロコ、ダメじゃん小出、張海輪中国雑技王、
to R mansion、バーバラ村田、performer SYO!、三雲いおり、Mr. bunbun△Café W.E 大道芸 <https://twitter.com/ottosaiko/status/1571138359074123778> ○隅田公園（台東区側）内・Café W.E Turry's 横

●10月1（土）おとちゃん、あいあい、たかくわみえ、オパードブラザーズ、アンティークドールリリー、金魚姫

2（日）おとちゃん、あいあい、たかくわみえ、ぱふおーまーまめ、アンティークドールリリー、生人魚雪狐

△そよかぜひろば&テラス 隅田公園大道芸 <https://twitter.com/shionhappy1123/status/157112227521560069>

●10月1（土）/2（日）○隅田公園（墨田区側）

マジカルTOM、ちっちの紙芝居、福呼び人形ひより、ぼびー、ケンヤモたろう、石田さん、ケンザン、シオンとまろん

【主催】バスキングパフォーマー協会

△第14回高円寺びっくり大道芸 2022 <https://www.koenji-daidogei.com/2022/> ○高円寺駅周辺、商店街

●10月2（日）

中国雑技芸術団、FUNNY BONES、芸人まこと、ココナッツ山本、サクノキ、Asterisk NOVA、Suke3 & SYU、セクシーDAVINCI、izuma、
松鶴家天太、空転起道、Tsubaki、ASIA GOLD PRO WRESTLING、オジロス、ストレート松浦、チャラン・ポ・ランタン、Cocochi-kit、
ブラック エレファンツ、STILTANGO、ボード山田、HARO、アストロノーツ、音姫金魚、奥村あみず、花輪茶之介△第9回東中野ムーンロード秋まつり <https://www.facebook.com/higashinakano.moonroad> ○東中野ムーンロード商店街

●10月8（日）

△青葉 DE 大道芸〜秋〜 <https://aobadaidoge.com/> ○静岡市・青葉シンボルロード

●10月8（土）/9（日）

Mr. アパッチ、リスボン上田、ももっち、Rei Iwakura、スーパーアイドル星丸、じゃぐたく、米屋遊、パフォーマーえはら、金魚姫、
HOOPER MAEP、サンキュー手塚、くす田くす博、ストレンジディッシュ、Ray、あやポン、出会いの像レプリカ、ジェンガ金次郎、
催眠術師じゅんいち、中村友美、紙磨呂△たかまつ大道芸フェスタ 2022 <https://www.machikadomusic.net/2022/09/daidoge2022-welcome-back/> ○高松市内各所

●10月8（土）/9（日）

松本かなこ、TSUBAKI、juggler A→G、Ciel La Vie、フレディーノ、バーバラ村田、うっしおみ、HIBI★Chazz-K、STILTANGO、
ゼロコ、Suke3 & SYU、加納真実、芸人まこと、めりこ△町田大道芸 2022 <https://www.facebook.com/machida.s.p/> ○JR 及び小田急町田駅周辺

●10月8（土）/9（日）

Komatan、張海輪、川原彰、Street Entertainer RYU、Duo AB、町田琉、Balloon-Syotaro、はさみ家紙太郎、油井ジョージ、
タカパーチ、クラウン JUKA、猫のアーサー、くりっくりーず、紙芝居かーこ、花輪茶之介、ハイブリッド猿回し、姫貫さゆり、
関東学生プロレス連盟、SEOPPI、チョンダラーDEVs、松鶴家天太、ナイル川漁業組合、ほか△亀戸大道芸 <https://www.kameidodaidoge.com/> ○亀戸十三間通り商店街

●10月9（日）

CHIKI、RYO、片腕のマジシャン HAKU、おろしぼんづ、ハードパンチャーしんのすけ、アストロノーツ、しろみときみ、YASTAMAN

△フェスタ in 虎御前 2022 <http://www.torass.com/> ○長浜市宮部町虎御前生きがいのセンター

●10月10(月祝)

バルーンパフォーマーアキ、ナニコレ劇団、freestyler NARI

△王子の宴～宴の秋～ https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSf4qwmCVroTgyZ76ZvIMd_gu_6fa9_JLi3csztQnS6N110PdG/viewform

●10月10(月祝) 17:00 開演 ○和奏酒集つこ(北区王子1-22-16 まきやファーストビル5F)

三雲いおり、izuma、YO-YO Entertainer TOMMY

¥3000(ワンドリンク付き) ※最後にお気持ちをお願いします

△第43回大須大道町人祭 <http://www.ohsu-gei.net/> ○名古屋市中・大須観音周辺

●10月14(金)～16(日)

金粉ショウ(大駱駝艦)、寸劇(デカルコ・マリイ)、スーパーコミック歌舞伎(ハラプロジェクト)、三雲いおり、ダメじゃん小出、火付盗賊、天平、桔梗ブラザーズ、吉川健斗、桜小路富士丸、Mr. BUNBUN、張海輪、スコビルズ、めりこ、to Rmansion、izuma、Performer SYO!、LUNA、バルーン Sy a n、坂本頼光、NEWTRAD、komatan、フリースタイラーNARI、山本光洋、池田洋介、シルヴブレ、カナールペキノワ、ちんどん通信社、江戸糸あやつり人形上條 充、石原耕、けん玉師・伊藤佑介、パントマイムプロレス、ガンジスインダストラス、ジェンガ金次郎、享保之象、ペストリカ、大須プロレス、飴細工(蜜咲ばう、きたきや)、大須太鼓、タカパーチ、セ三味ストリート、アコる・デ・ノンノン、りずむらいす、油井ジョージワンマンバンド、アヤチーガル

■魎魅魍魎絵巻(浅間神社) 15日 19:00 /16日 18:00

デカルコ・マリイほか

■萩原遼プロデュース(大須演芸場) 15日 19:00 開演

ダメじゃん小出、伊藤佑介、アコる・デ・ノンノン、Sy a n、坂本頼光、セ三味ストリート

■ダメじゃん小出プロデュース「大光院ウラ番組『火消相続』(ふれあい広場 大光院) 16日

スコビルズ、パントマイムプロレスリング、油井ジョージワンマンバンド、張海輪、ダメじゃん小出

■天平特別公演 “J-code2022” (万松寺白龍館白龍ホール) 15日 19:00 /16日 13:00

天平、桔梗ブラザーズ

前売¥4000・¥3000・2800 当日¥4500・3500・3000

△世田谷アートタウン2022 三茶 de 大道芸 <http://arttown.jp/> ○三軒茶屋駅周辺

●10月15(土)/16(日)

ASIA GOLD PRO WRESTLING、Asterisk NOVA(16日のみ)、アストロノーツ、オジリス、Okk、加納真実、K-TARO、Cocochi-kit、サクノキ、芸人まこと、四家卯大(16日のみ)、ココナッツ山本、juggler Laby (15日のみ)、松鶴家天太、SUKE3&SYU、STILTANGO、ゼロコ、チャラン・ポ・ランタン、中国雑技芸術団、TSUBAKI、なつかよ、松本かなこ、小島政美(あめ細工)

△化け猫フェスティバル <http://bakeneko.oops.jp/> ○神楽坂毘沙門天附近

●10月16(日) 13:00～15:30

△城島高原パーク大道芸フェスティバル2022 ○別府市城島高原パーク

<https://twitter.com/KAJI11100986/status/1572902405481828352> 【主催】九州プロパフォーマー連盟ユニオン

●10月15(土) ふうせんひねりのMarco、ボックスアクターYAYA、スーパー大道芸人KAJI、チョコレートスタチューどん・ぺんた、スマイリーシゲ

/16(日) ふうせんひねりのMarco、エンターテイナー夢民、スマイリーシゲ、ジョキーンFOX、スーパー大道芸人KAJI

/22(土) サウンドパフォーマーYU-KI、フラフープパフォーマーアツシ、team MAGIC BOX、バルーンアーティストJOU、アートパフォーマーColorhythmRisa

/23(日) ジョキーンFOX、夢民&KAJI コラボ、バルーンアーティストJOU、バーテンドーアーティスト増田タカノリ

/29(土) バルーンアーティストJOU、フラフープパフォーマーアツシ、ボックスアクターYAYA、チョコレートスタチューどん・ぺんた、サウンドパフォーマーYU-KI、バーテンドーアーティスト増田タカノリ

/30(日) サウンドパフォーマーYU-KI、さるまわし(真八&ホープ)、バーテンドーアーティスト増田タカノリ、サウンドパフォーマーYU-KI、スーパー大道芸人KAJI

△カンパニーXY with ラシッド・ウランダン「メビウス」 <https://setagaya-pt.jp/performances/202210mobius.html>

●10月21(金) 19:30 /22(土)/23(日) 両日とも 16:00 ○世田谷パブリックシアター

一般¥4000、高校生以下¥2000

△厚木駅前フェスティバルリトル蛭名市民祭 <https://ameblo.jp/irogen/entry-12761332446.html> ○厚木駅前・人の森(株)

●10月23(日) 10:00～16:30

クラウンサーカス、変面、ペリーダンス

△高円寺フェス～秋の大文化祭～2022 <https://koenjifes.jp/2022/> ○高円寺駅周辺

●10月29(土)/30(日)

駅前プロレス&ライブ

△民俗芸能 in としま 2022 <https://toshima-pjt.jp/minzoku-geinoh2022/> ○池袋西口公園野外劇場

●10月30(14:00～19:00)

長崎獅子舞(豊島区)、富士元囃子・寿獅子(豊島区)、鬼剣舞(二子流東京鬼剣舞)、南部神楽(神楽乃朋友)、秩父屋台囃子、寿三番曳(あきるの市・菅生歌舞伎)、津軽三味線(小山会青年部)、進化系お囃子プロジェクト(斎藤真文)、浅草雑芸団+すずめのティアーズ with 中西レモン

△第26回深川美楽市大道芸 <https://birakuichi.wixsite.com/birakuichi/> ○江東区深川江戸資料館通り

●10月30(日) 11:00～17:00

3ガガヘッズ、HOOPER MAEP、komatan、たかくわみえ、ちはる!、創作傘回し研究家レオ、大道芸人ジーニー、虹たまや、熱血大道芸人ドラマチック・ガマン、八幡雄士、ハードパンチャーしんのすけ、おろしばんづ、キノコの国の住民、アンデスじろう、しろみときみ、淳慶仏、パト、妖怪すたちゅー豆腐の…小僧?、もんぶち & ToKo、KOTA、生人形雪狐

△大道芸ワールドカップ in 静岡 2022 <https://daidoge.com/> ○静岡市・駿府公園ほか

●11月4(金)～6(日)

【レジェンド部門】Witty Look、サブリミット、サンキュー手塚、タカパーチ、デビットラムゼイ、TEN-SHO、道化師びり、ふくろうじ、三雲いおり、Mr. アパッチ、山本光洋、渡辺あきら、

【オン】アスタリスクノヴァ、izuma、idio2、しょぎょむじょブラザーズ、SPIN stAr、張海輪、Performer SYO!、まろ、まわりみち、めりこ、りずむらいす、Ray 麗、渡邊翼、アストロノーム、オーバートーン、ジェンガ金次郎、しろみときみ、中村友美、BIG Roots、プリコロハウス、油井ジョージワンマンバンド

△さいき大道芸フェスタ <https://twitter.com/saikibigbang/> ○大分県佐伯市さいき城山さくらホール附近

●11月12(土)/13(日)

渡辺あきら、KANA∞、idio2、深河あきら、CHISHA、大道芸人ひろと、ミスターブンブン、めりこ、マスクマスク・マンマン、ガンジスインダストリーダス、あきらとひろと、カナールペキノワ、ザ・スタッカーズ

△にぎわい爆発!あつぎ国際大道芸 2022 <https://www.city.atsugi.kanagawa.jp/soshiki/shogyonigiwaika/2/24319.html>

●11月12(土)/13(日) ○小田急線本厚木駅周辺

△第4回日本大道芸フェスティバル <https://daidoge.net/> ○愛知県東海市・太田川駅前広場

●11月19(土)/20(日)

アスタリスクノヴァ、idio2、加納真実、GABEZ(19日のみ)、C3hammps(20日のみ)、Syan、SPIN stAr、ゼロコ、ちはる(20日のみ)、ナニコレ?劇団、ホワイトアスパラガス、三雲いおり、めぐみ梨華(20日のみ)、めりこ、りずむらいす、Ray(20日のみ)、わっしょいゆへた(19日のみ)、GOROPIKA・日本大道芸フェススペシャルバージョン(19日のみ)

参加費・一日¥1000(小学生以下無料)

△第7回久留米たまがら大道芸 2022 <https://kurumecityplaza.jp/events/4212/> ○久留米シティプラザ

●11月19(土)/20(日)

若林正の

食って極楽

三代つづくトンカツ

鶯谷「とん平」

若林家の菩提寺は根岸の古刹で、先日墓参りで入ったのがこの店。小さい頃は駅前に二軒ほど大きなキャバレーがあり、途中の商店街も風情のある店が多かったが、最近はコンビニやらペットショップやらになった。駅の反対口にあった江戸時代からの豆腐料理店も店を閉じたと聞く。今でも生きているのは寺の近くの喫茶店とこのトンカツ屋くらい。実はいつも前を通るだけで、入って食べたことは無かった。

昔は一家四人が入るには手狭そうに見えた。小学生の頃にはもうあった。この日は何故かトンカツを食いたくて、入口から覗いて見たら席が二人分空いていたので入店!カウンター7席だけのこじんまりした店だ。カウンター奥にブタの看板があり、これには見覚えが…若い店主に聞くと、祖父の代から七十年続く老舗で、自分は三代目とのこと!ブタの看板も昔は表に出していたらしいが、この二十年は店内に飾っているそう。じゃ見たのは子供の頃で間違いなさそうだ。カツライス¥1400、女房は生姜焼きライス¥1200を注文。時間かかりますと云われて承知したけど、確かに丁寧な調理。



30分くらいかかって出てきたカツは白っぽい。じっくり低温で火を通してあるから、カツの切り口はピンクっぽく絶妙な色合い。柔らかくジューシーなカツは、思わずうまい!と声が出る。昼下がりの店内は常連客がのんびり世間話を店主と交わす穏やかな世界。味よし雰囲気よし文句無し。
○なんで今まで来なかった度=30ワカ

大道芸・見たり・聞いたり・演じたり
☆その371

ピエロとしての安倍晋三

上島敏昭

○国葬ぐだぐだ前夜祭

「国葬ぐだぐだ前夜祭」、30名弱のお客さんにいらしていただき、無事終了した。ご来場の皆様、どうもありがとうございました。ここで簡単に報告させていただきます。

なぜこんな催しをやったのか。動機は、銃撃のあった7月8日が、私たちの浅草木馬亭公演の当日だったからで、たまたまとはいえ、そんな歴史的な日に、

このような、ありきたりの演芸でよかったのだろうかという、なんとも言えないモヤモヤが、しばらく胸に凝っていた。そんななんとも宙ぶらりんな気持ちのさなか、国葬が発表された。びっくりした。ただただびっくりした。銃撃以上の驚きと違和感、不快感が噴出した。

すると、私と同じように、あるいはそれ以上に憤った人は多かったらしく、政府はわざわざ「国民に弔意を強制するものではない」などと公表する始末となった。これを私は、ちょっと面白いことをやっても、中国やロシアやミャンマーのように、逮捕したりはしませんと解釈した。そこで、銃撃事件当日の因縁もあり、いろんなモヤモ

国葬ぐだぐだ前夜祭

注意: 本気で故人を追悼する方はご遠慮下さい

あの日。7/8。奇しくも木馬亭の定例公演当日でもありました。世間の騒動を余所に、私たちは趣向した通りの演芸を行いました。公演自体は成功だったと思います。が、あなたがワタカマリは嬉しかったです。国は国葬をやるそうなので、私たちも何かやってモヤモヤ感を消したいと思っています。

予定価格(あくまでも参考です)
アベさんおうえん会(座席) 1000円
後援: 日本生協連の会、三味線楽団、八音会

主催: 浅草雑芸団
会場: 浅草中野・café&space ボレボレ座
参加費: 1000円+1ドリンク
申込み: <http://zatugeidan.web.fc2.com/>
電話: 090-6142-0106 カミジマ

2022
9/26(月)
(開場30分前) 19:00~

やや、弔意を示しませんという思いを、歌舞音曲に込めて表明しておくべきだろうと考えた。……こう書くと、深い思慮があるようだが、実際はたんなる思いつきです。ただ各地で似た様な催しが行われたのを見ると、いても立ってもいられない芸能者、表現者は我々だけではなかったようだ。みな最近の政治状況に危機感を感じているのだと思う。

○女王陛下のもどき

一時の思いつきででっち上げた企画ではあるが、一夜の催しとするには、やはり安倍内閣や安倍晋三について調査・研究が必要となり、いろいろ調べてみた。そこでつくづく思ったのは、「安倍晋三って、ピエロだったんだ」ということだ。ピエロというのは云々……と言いつつ始めると難しくなってしまうが、そんな理屈はさておき、世間にそのみごとにピエロぶりを見せつけてくれたのが、降って湧いたエリザベス女王の逝去だった。

女王の国葬は逝去から間を置かず行われ、いやでも両者は対比させられることになった。費用こそ安倍国葬が上回ったものの、参拝者、規模、雰囲気、等々すべての面で女王に太刀打ちできるはずもなく、「安倍ニセ国葬」と書いたインターネットニュースもあった。つまり、おなじ国葬という土俵にのったばかりに、安倍国葬は女王の存在感の圧倒的な大きさを世界中に知らしめる役割を果たすこととなった。

寄席芸人で言うなら、安倍/女王の関係は、前座/真打ちということになる。つまり格が違うのだ。また、安倍が女王の「もどき」を勤めたともいえよう。もどきとは、お芝居で主役の真似をして失敗して笑いものにされる道化役のことで、お神楽や狂言、落語などに盛んに出てくる。女王の国葬からわずか8日後におこなわれた安倍のそれは、厳かに、奥ゆかしく、清く正しく立派な儀式に見せようとすればするほど、女王と相対化されて、滑稽味を増すことになった。安倍は女王のみごとな「もどき」となった。

イギリスにも同様の文化があって、シェイクスピアの芝居でも王のまわりにはべる道化師＝フールは、ドジを演じて王の偉大さを可視化する。そちらの文化に照らしても、今回の安倍晋三は優れた女王のフールであった。おそらく今後、エリザベス女王の死を語るときには、ついでに安倍の死についても語られることになるのだろう。

○アベノマスク

安倍政権といえば、まず思い浮かぶ「アベノマスク」。これももどきだ。コロナ禍にみまわれた2020年、安倍が突然発表した「マスクを日本中の全世帯に配布する」という奇策で、いうまでもなく「アベノミクス」を揶揄したネーミングだ。誰が言い出したのか知らないが、絶妙のネーミングで、安倍政権の看板政策である「アベノミクス」が、いつまでも成果が出ず、国民に嫌気がさしていた時期だっただけに、あつという間に世間に浸透した。不思議なのは、あからさまに政策としてのアベノミクスや安倍政権を皮肉るネーミングなのに、政府自体がこの名前を使い始めたこと。安倍さんは三枚目でもいいから、とにかく人気者になりたかったのだろうか。とにかく「アベノマスク」も、歴史に残る奇策として、後生に語られつづけることになるだろう。

○ニセモノ性・小者性

もどきの特徴にニセモノ性がある。つまり本物をよそおい、本物らしく見せようとするものの、生来の小者ゆえ、ボロが出て失敗し笑いを誘う。安倍もみごとにニセモノ、小者であることをみせつけることが多かった。たとえば国会での野次などもその一例だろう。野次など、普通はペーペーの議員がやらされると思うのだが、安倍は総理大臣になってからも盛んに野次っていた。「日教組!!」と叫んだり、「はやく質問しろよ!!」などと言ってみたり、議長からたしなめられたこともたびたびある。それでいながら、「私は立法府の長だ」と間違った発言を繰り返したりもしている。

小者ということでは、そもそも銃撃犯人の山上の供述からして、安倍晋三の小者性を表している。山上によれば、ほんとうは旧統一教会の教祖を狙ったものの、それが難しかったので標的を安倍に変えたというのだ。たかだか十万人程度のカルト教団より日本の総理を狙うほうが楽だった！ 一国の総理としてこんな軽い人物は世界中にあるのだろうか。

○軽薄さ

軽薄さもニセモノ性に通じる属性だろう。岸田首相は安倍政権の成果として、その外交を上げていた。百力国以上の世界の要人と会った、あるいは

地球儀外交などというが、足取り軽く外国の要人と会うだけでは外交成果とはよべまい。軽薄で危なっかしい外交交渉もあった。プーチンと会ったとき「ウラジミールと私は同じ夢を見ています」などと言ったこともある。少女漫画に出てくるような薄っぺらな言葉で、こんなこと言われてよくプーチンは吹き出さなかったものだ。この会見以降、日本政府は北方領土という言葉さえ封印してしまった。どこが外交成果なのか。

東京オリンピック招致のとき、ゲームのキャラクターに扮して登場したのも、軽薄そのものだった。あげくはフクシマの原発はアンダーコントロールと平気で嘘演説をした。あんな格好のまま、何を話しても信用されないだろうに、オリンピックのあの場では、この人のそんな振る舞いも、通用してしまう。そのへんもたいしたピエロぶりなのかもしれない。

○ピエロと総理

ほかにもモリ、カケ、サクラと、突っ込みどころはまだまだあるが、このへんで止めておく。さいごに一言付け加えれば、山口昌男さんの的にいえば、ピエロあるいは道化の役割は、日常を引っかき回すことにある。それに対して、総理大臣というのは世の中をまとめる役目だ。ピエロとは対局にある。ピエロと総理というのは本来、矛盾なのだ。安倍晋三は世の中を引っかき回しただけで逝ってしまった。総理の役目を果たさなかった。

それにしても、たかが国葬ごときで日本中をここまで騒がすとは、たいした道化ではある。わたしには映画「ジョーカー」のラストシーンが重なった。つまり正ではなくて負の属性を背負わされたヒーローが発火点となって、ちいさな騒動が起こり、やがて暴動となり、家や建物や街が破壊され、社会や政府をおびやかす。トランプが大統領選で負けたとき、彼はその信者を煽って国会を襲った。トランプも安倍と同様の道化であった。つまり道化師に引っかき回されたあげく、日常はガタガタとなって簡単には修復できないほどに壊れてしまうというのが、いまのアメリカ社会の現状認識なのだろう。とすれば、日本の安倍国葬反対もそれに重なっている。総理大臣みずからがピエロとなって世の中をぶち壊す国に、明るい未来はあるのだろうか。